

ライフデザイン×まちづくり ワークショップ in 松山

R7.12.7
開催



松山市は、「松山市こども計画」の基本方針に掲げている、「若者が自ら希望するライフプランの実現を後押しする」ためのワークショップを開催しました。29名の学生が参加し、充実した2時間半となった内容や参加者の感想をご紹介します。

“わたしのライフデザイン”を考える



前半は、松山市と連携協定を結んでいる日本生命保険の池内さんが、ライフデザインについてセミナーを行いました。どんな自分になりたいか、そのためのステップ、必要なお金のことなどを分かりやすく説明していただき、グループで話し合いながら理解を深めました。

参加者アンケートより

- ▶何年後か分からないけれど、いつ何が起こるかわからないので「まさか」に備えていくつかの道をつくっておきたいと思った。
- ▶ライフプランを考えると、意外とこの先が長いんだと思うと同時にやりたい事やすべきことが少ないと感じたので、これから増やしていきたいです。

自分とまちの未来をデザインする

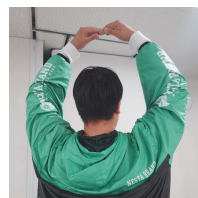


後半は、自分のライフプランと社会とのつながりについて考えるワークショップ。WONDER EDUCATIONの越智さんが、ファシリテーターをつとめ、松山市でライフプランを実現するために必要と思う自分への投資、社会への投資についてグループワークを通して考えました。

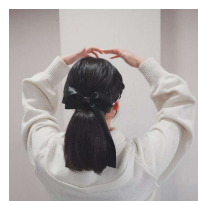
参加者アンケートより

- ▶“まち”と自分のライフプランのつながりを濃く感じる事ができました。それとともに、自分が、人生で何を大切にしているのかが分かったことが大きな収穫でした。
- ▶グループワークでコミュニケーションをしながらすると楽しいし、色々な意見を聞くことができた。自分は未来についてあまり考えられていなかったなと思い、考える機会が得られた。

VOICE！ 参加者の感想



松山の現状を自分なりに考え、順序づけ、結論づけるということも楽しかった。様々な意見、例えば新幹線の誘致などに関しても、1人1人意見が違って、その違いを楽しむことができました。また、住みたい松山になるように、個人でもできることをしたいと思いました。



ライフデザインについて考える、ということは、難しそうだなと思っていたけど、実際考えていると、こんなことしてみたい、こんなこと市にしてもらいたい、ということがたくさん出てきてとても楽しかったです。今の松山以上にいい松山になっていくと、学生の身としてとてもうれしいことだなと思います。



- ▶自分たちの理想を全て叶えることは難しいけど、自分たちができることを行動に移すことは比較的簡単だと思うので取り組んでみようと思いました。
- ▶私は将来、建築関係の職に就き、まちづくりに携わりたいと考えている。そのため、今日の授業は楽しかったし、多くの人の意見をきき、勉強になったと感じた。私は、防災公園に興味を持っているので、この意見や他の人の意見を組み合わせ実践できるようになったり、愛媛県や松山市にも取り組んでほしいと思った！
- ▶理想通りにまちづくりができるわけではないけど、はじめてまちづくりについて話して、もっと住み続けたいと思えるまちをみんなで作っていったらいいなと感じました。

松山市では、誰もが将来にわたって幸せな状態で暮らせる「こどもまんなか」社会の実現に取り組んでいます。これからも皆さんが描くライフプランが実現できるまちづくりに取り組みます。

check!
松山市こども計画 ▶

